

平成 24 年度 真岡市市民行政評価 報告書

1.開催要項

【目的】 事業仕分けではなく、協働のまちづくりの一環として、内部評価の客観性、評価内容の透明性を確保することを目的とし、実施する。

①市が実施した政策評価の結果等を公表し、周知を図る。

②施策の課題、改革改善の方向について、市民目線での意見、要望を伺う。

【日時】 平成 24 年 8 月 29 日（水） 午前 9 時～正午
平成 24 年 8 月 31 日（金） 午前 9 時～正午

【場所】 真岡市役所三階会議室

【次第及びスケジュール】

■1日目

1	開 会	9 : 0 0 ~
2	市長あいさつ	9 : 0 5 ~
3	委員・職員の紹介及び座長選出	9 : 1 0 ~
4	スケジュール及び市民行政評価の方法についての説明	9 : 1 5 ~
5	市民行政評価（3施策）※1施策約45分 ①施策17 障がい者の自立と社会参加の支援（健康福祉部 福祉課） ②施策20 健康づくりと適切な医療の確保（健康福祉部 健康増進課） ③施策23 廃棄物の抑制と適切な処理（産業環境部 環境課）	9 : 2 0 ~
6	閉 会	1 2 : 0 0

■2日目

1	開 会	9 : 0 0 ~
2	市民行政評価（3施策）※1施策約45分 ④施策 7 地域情報化の推進（総務部 情報システム課） ⑤施策 8 生涯学習の推進（教育委員会 生涯学習課） ⑥施策33 商業の振興（産業環境部 商工観光課）	9 : 0 5 ~
3	総 括 ・市民行政評価の公開についての意見等 ・次年度経営方針についての意見等 ・会議全体の意見、感想等 ・アンケート記入	1 1 : 3 0 ~
4	市長あいさつ	1 1 : 5 5 ~
5	閉 会	1 2 : 0 0

2.名簿

平成24年度市民行政評価 委員名簿

	選出区分	選出団体	名前	
1	青年層代表	真岡青年会議所 委員	近藤 章弘	
2		にのみや商工会 青年部部長	大福地 一嘉	
3	女性・消費者	真岡市消費者友の会 会長	日下田 節子	
4		真岡市農村生活研究グループ協議会 会長	南雲 孝子	
5		真岡市二宮地区農村女性連絡協議会 会長	猪野 正子	
6	6本の基本方針	教育のまちづくり	真岡市社会教育委員 委員長	宮田 武
7			真岡市PTA連絡協議会 理事	伊藤 俊之
8		健康と福祉のまちづくり	真岡市民生委員児童委員協議会 会長	保坂 享
9		人と自然が共生する環境都市づくり	もおか環境パートナーシップ会議 会長	吉川 博
10		産業の振興による活力に満ちたまちづくり	はが野農業協同組合 真岡支店 支店長	高松 弘道
11			真岡商工会議所 会頭	篠原 泉
12			にのみや商工会 会長	柴山 和之
13			真岡工業団地総合管理協会 専務理事	川島 勝明
14			真岡市勤労者懇談会	古田土 修一
15		安全・安心のまちづくり	真岡市消防団 副団長	福村 新一郎
16			真岡市女性団体連絡協議会 会長	塩野 純子
17		市民と協働のまちづくり	真岡市自治会連合会 会長	小堀 守
18			真岡市ボランティア連絡協議会 会長	村上 八郎
19			真岡市市民活動推進センター利用者協議会 会長	入江 久子
20		公 募	公募委員	本田 幸子
21			公募委員	長岡 辰夫
22			公募委員	大瀧 陽子
23			公募委員	田中 延子
24			公募委員	久保野 宏

市出席者名簿

	職 名	氏 名	備 考
1	市 長	井 田 隆 一	
2	副 市 長	内 田 龍 雄	
3	教 育 長	酒 井 勲	
4	総 務 部 長	矢 板 橋 文 夫	
5	市民生活部長	杉 村 伸 一	
6	健康福祉部長	日 下 田 道 弘	
7	産業環境部長	飯 島 眞 一	
8	建 設 部 長	細 島 誠	
9	会 計 管 理 者	仙 波 茂 夫	
10	議 会 事 務 局 長	田 中 修 二	
11	教 育 次 長	中 里 滋	
12	総 務 課 長	法 師 人 健 一	
13	企 画 課 長	菅 利 行	
14	秘 書 課 長	橋 本 健 一	
15	安全安心課長	磯 修 一	
16	福 祉 課 長	白 瀧 隆 夫	
17	農 政 課 長	成 毛 純 一	
18	建 設 課 長	古 谷 野 齊	
19	学 校 教 育 課 長	田 口 司	
20	情報システム課長	大 橋 保	8/31 出席
21	健康増進課長	小 嶋 勝 久	8/29 出席
22	商工観光課長	増 山 明	8/31 出席
23	環 境 課 長	小 池 敏 之	8/29 出席
24	生涯学習課	笹 島 希 一	8/31 出席
25	企画課課長補佐兼企画調整係長	中 里 好 樹	事務局
26	企画課副主幹	大 出 敦 子	事務局

3. アンケート結果(対象:委員24名)

■今回の全体の時間（3時間×2日間）についてはどう感じましたか。

1. 長い……………0人
2. ちょうどよい……………20人
3. 短い……………4人
4. わからない・その他……………0人
5. 無回答……………0人

【理由・提案など】

- ・資料については、紙資料+映像等の資料があるとイメージもわきやすく、活発な議論になりやすい。また進行がスムーズになる。
- ・内容的には短い、よく内容が整理されているため分かりやすかった。
- ・出来れば午後希望。月末は忙しいので早めに日程が分かるとよいと思う。
- ・集中して審議を行うのにはちょうどよい時間だと思う。
- ・項目を評価まで推進するものであれば、まだまだ足りない。
- ・時間で見ると2時間は必要だと思うが、出席が同一人物であることが条件となっている。
- ・可能であれば代理出席等が認められれば、参加しやすくなると思う。
- ・ちょうどよいが、時間を短くしても何回かに分けたほうがよいのではないか。
- ・3時間の審議は長いため、3日間に。
- ・評価において、5段階評価の3が多いが、この点数は合格と判断しているのか。

■1施策にかかる時間（約45分間）についてはどう感じましたか。

1. 長い……………1人
2. ちょうどよい……………20人
3. 短い……………2人
4. わからない・その他……………1人

【理由・提案など】

- ・1日目に参加が出来なかったのではなんとも言えない。
- ・内容説明が分かりやすく、適切なためちょうどよいと思った。
- ・1施策45分程度、意見も出てよいと思う。
- ・委員からの意見が出尽くすタイミングからちょうどよいと思った。
- ・説明時間はよい。
- ・もう少し時間をかけて意見を集約する必要があると思われる。
- ・中身の濃い内容を次々と説明するので、もう少し時間をかけてもよいと思う。
- ・2時間位でもよいのではと思う。
- ・集中できる時間だと思う。

■施策数（6施策）についてはどう感じましたか。

1. 多い……………2人
2. ちょうどよい……………16人
3. 少ない……………3人
4. わからない・その他……………3人

【理由・提案など】

- ・ 6 施策ならあと一日あってもよいのではないか。
- ・ 時間的な配分がよかった。
- ・ 関連ある施策を繋ぐ。すぐ実践できるよう願っている。
- ・ ちょうどよいと思う。
- ・ 時間の関係上、6 施策しか出来なかったことは理解できるが、今度また市民行政評価を実施する時は、災害時に一人も見逃さないための施策等について行政側の考えを示して欲しい。
- ・ 多いようで少なくはない。徹底議論→次年度の重点施策を具体的に聞きたい。
- ・ 多くの項目について議論し、市全体の評価に繋げるようになればよりよいと思う。
- ・ 施策が多いと活発な意見などが多く出ない。
- ・ あまり多くあってもまとまらないと思う。
- ・ 現状の社会問題を勘案し、評価項目の優先順位を考慮し項目を選定すべきと思う。

■委員数（24名）についてはどう感じましたか。

1. 多い…………… 1人
2. ちょうどよい…………… 17人
3. 少ない…………… 0人
4. わからない・その他…………… 6人

【理由・提案など】

- ・ 色々な角度から検証するために、様々な活躍されている人を人選しているのはよいことだと思う。（ほか1名）
- ・ 意見も述べられる人数でよかったと思う。（ほか3名）
- ・ 2日間意見を出さない委員もいるが、全員がどこかで発言できる進め方をするのも大切だと思う。
- ・ 大きな声に流されることなく、中立的に審議を進めるのには適正な人数だと思う。
- ・ 市の考え方で幅広く意見を取り入れるのには、委員等を増やしてもよいのではないか（若い年代等も含めて考える）。
- ・ 施策に関する関係者（一般人）知識等を持った人がいるとよいのでは。

■行政評価全般について、また施策の内容についての理解度はどうでしたか。

1. 理解できた…………… 10人
2. 概ね理解できた…………… 10人
3. 理解できない部分が多かった… 3人
4. わからない・その他…………… 1人

【理由・提案など】

- ・ 施策の内容について分かりやすくまとめてあり理解できた。
- ・ 施策シート、評価表、2次評価表に分けて説明がありよいと思う。
- ・ 施策を住民サービスの求める方向に向かうために必要なシステムであるということが理解できた。
- ・ 成果の指標に対する考え方が明確になっているので、理解しやすいし分かりやすい。
- ・ 知識のない事項については理解できなかった。
- ・ 分かりやすい資料作りだと思うが字が小さい。
- ・ 説明解説が細かくされたと思う。

■今回のように、行政評価において市民目線での評価を取り入れることについて、どうお考えですか。

1. 有意義だと思う…………… 22人
2. どちらかといえば有意義だと思う… 2人
3. あまり意義を感じない…………… 0人
4. 意義を感じない…………… 0人
5. わからない・その他…………… 0人

【理由・提案など】

- ・もう少し話しやすい雰囲気があると、よいのではないか。
- ・市民目線での評価はとても大切（違った視線で見ることができる）。
- ・行政施策について以前より気になり、情報についてもよく目を通すようになった。
- ・内部職員の視線だけでなく市民目線を取り入れることにより施策が進めやすくなると思う。
- ・行政サービスが一方ではなく双方向となるために、広く意見を取り入れることは有意義であると思った。
- ・市民の声や思いを反映できてよい。
- ・市民に対して行政運営について十分な情報公開と詳しい説明をすることは必要だと思う。
- ・市民の目線での評価で行政の取り組みの参考になるのではないか。（ほか1名）
- ・たくさんの方々の評価が違うのでよいことだと思う。
- ・市民の意見を取り入れるところは、市の発展のためよいことだ。

■施策評価シートの見やすさはどうですか。

1. 見やすい…………… 5人
2. どちらかといえば見やすい… 15人
3. 見づらい…………… 4人
4. わからない・その他…………… 0人

【理由・提案など】

- ・枚数もちょうどよかった。
- ・人によっては字が小さいと思う人がいるのではないか。見やすい大きさにしてはどうか。（ほか2名）
- ・共通フォーマットで簡潔にまとめられており、見やすいと思う。
- ・文章ばかりでなく、目で見て理解できるような方法（図解）も。補足説明する。
- ・評価結果が見づらい。
- ・理解しやすかった。ご苦労様です。ありがとうございます。
- ・ややこしい表現があるので、もっと分かりやすい方がよいのでは。

■その他、全体的な感想などをご記入ください。

- ・有意義な会議だと思います。情報公開は大切ですね。
- ・参加できて良かった。皆さんの色々な考え、思いが分かったし、行政に対しても社会をよくしようとする内容が多くあり安心しました。これからもよろしく願います。
- ・担当部署課長がそれぞれこの評価を受けるにあたり、かなり準備をしたことと思います。新たに係わり方を感じたこと等もあり、真岡市のこれからのまちづくりに生かしていただければと思います。市民として私も真岡市に出来る事、頑張りの輪を広げていきたいと思います。人づくりを大切に考えてください。（官民）

- ・市勢発展長期計画に基づいて、組織的・計画的に施策が実践され評価されていることはすばらしい事と思います。
- ・今回の会議で委員から提案された事項について、ほんの一部でも可能なものは取り入れていただければ有り難いと思います。
- ・市で考えていることが、市民に伝わるよう、理解されるよう、より一層の工夫があればと思います（方法上の工夫）。
- ・改めて行政全般に対する市長の理解の深さを目の当たりにし、真岡市が正しい方向に進んでいることを確信しました。できれば、ツイッターやフェイスブックなどを通じて、市長のお考えを広く市民の皆さんに知っていただきたいと思います。この会議に参加させていただきありがとうございました。
- ・24人評価委員がいましたが、行政からの説明に対して、限られた方だけの発言であった事が残念でした。もっと多くの方々が自分の思っていることや、行政にお願いしたいこと等、積極的な発言が望ましいと思いました。
- ・行政評価（平成23年度）であるが、「施策の課題認識と改善」は、平成24年度に向けての具体策を記入して欲しい。
- ・行政評価ということで、当局が行政活動に対してその情報を公開し、十分説明するようになったことは大変よかったと思う。多くの市民にもその情報を伝え、理解し、評価してもらうには、この会議を公開にしても…と思う。
- ・2日目の方が、色々な意見が言えてよかった。
- ・会議の不要な書類は会議終了後に集約して資源ごみにしていくべきと考えます。
- ・施策において、特に他市町より高く自慢できるものがいくつかあると、市の特徴があつてよいと思います。
- ・色々な方の意見が出され、すごく有意義な会議でした。自分の知らなかった事などがあり、勉強・知識が高まりました。
- ・評価項目の選定について、緊急性を加味しての選定が肝要（交通安全の推進・雇用の促進等）。
- ・日当などは必要ないが、終了後に昼食を全員（部長・課長）で食することも必要ではないか。
- ・例えば「商店街実態調査」等の必要な資料は前もって添付しておくべきではないか。
- ・障がい者の自立と社会参加、高齢化に伴い、重要な課題となると思います。皆様の意見が大変勉強になりました。
- ・前年対比でよくなった評価については、もっと市民に分かってもらえるよう周知して欲しい。

施策評価結果の2次評価シート

(17) 障がい者の自立と社会参加の支援

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
① 時系列比較(過去3ヶ年の比較)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。
<p>【政策評価会議】・就労状況が改善傾向であり、社会参加する障がい者が増加していることから、「成果はほとんど変わらない」のうちでも上向き傾向と評価した。</p> <p>【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価</p>		
② 近隣他市との比較(比較対象自治体名: 県内14市)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。
<p>【政策評価会議】・公的機関における障がい者雇用率が2.28で14市中8位であるので、「ほぼ同水準」と評価した。</p> <p>【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価</p>		
③ 住民期待水準との比較(根拠情報: 市民意向調査)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である(多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。
<p>【政策評価会議】・市民意向調査によると、真岡市の将来像について「高齢者や障がい者におもいやりのあるまち」を期待する割合が32.7%であり、「ほぼ同水準」と評価した。</p> <p>【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価</p>		
(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。

施策評価結果の2次評価シート

(20) 健康づくりと適切な医療の確保

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)

① 時系列比較(過去3ヶ年の比較)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。

【政策評価会議】・特定健康診査受診率や後期高齢者健康診査受診数が減少傾向にある点、また、国民健康保険一人当たりの受診回数や医療給付費の増加を勘案し、「成果はほとんど変わらない」のうちでも低下傾向と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

② 近隣他市との比較(比較対象自治体名: 県内14市)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。

【政策評価会議】・特定健診の受診率は県平均より高いが、県内14市中10位、脳血管疾患の死亡率は県とほぼ同じであり、県内14市中5位であるため、双方を勘案し「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

③ 住民期待水準との比較(根拠情報: 家族調査)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である(多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。

【政策評価会議】・市民の要望に対応し特定健診の休日健診を実施した。また未受診者のための追加健診を実施した。その結果、受診者が増加した。以上を勘案し、「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・市民までなかなか浸透していないが、市では市民の健康の保持増進を図ることを目的に、色々なアクションを起こしている。その点を評価し「住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である」と再評価した。

(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。

施策評価結果の2次評価シート

(23) 廃棄物の抑制と適切な処理

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)

①時系列比較(過去3ヶ年の比較)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。

【政策評価会議】・ごみの減量化に取り組んでいるが、平成23年度は東日本大震災の影響で、その他粗大ごみが大幅に増加し総処理量が増加したことを考慮しても、減量化目標に近づいていない点を勘案し、「成果はほとんど変わらない」のうちでも低下傾向と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

②近隣他市との比較(比較対象自治体名: 県内4市・芳賀管内)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。

【政策評価会議】・排出総量は他市も含め東日本大震災の影響があるが、その増減の状況から「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

③住民期待水準との比較(根拠情報: 市民意向調査)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である (多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。

【政策評価会議】・市民意向調査によると、「ごみの収集」について、81.8%の市民の方が満足の結果であったが、ふれあい地域づくり事業において、ごみの減量化に取り組むなど、市民の減量化意識が高まっている点、また、不法投棄の件数が増加している点も勘案し、「どちらかといえば低い水準」と評価した。

【市民行政評価】・市民も市は努力している認識はあるという意見や市民のごみの減量化意識の高まり、市民意向調査の81.8%の満足の結果を踏まえ「住民期待水準と比べほぼ同水準である。」と評価した。

(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。

施策評価結果の2次評価シート

(7) 地域情報化の推進

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
①時系列比較(過去3ヶ年の比較)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。
【政策評価会議】・地域情報通信基盤整備事業が完成し、ブロードバンドカバー率が100%になった。また真岡市携帯サイトアクセス件数が大きく増加した。以上から「成果がどちらかと言えば向上」と評価した。 【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価		
②近隣他市との比較(比較対象自治体名:国・県・下野市・那須塩原市)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。
【政策評価会議】・インターネット利用率において、国・県と比較すると低いが、下野市・那須塩原市と比較すると高い。以上を勘案し、「ほぼ同水準」と評価した。 【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価		
③住民期待水準との比較(根拠情報:市民意向調査)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である(多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。
【政策評価会議】・インターネットの利用率は増加しているが、市民の必要とする情報が得にくいという意見もある。以上を勘案し「ほぼ同水準」と評価した。 【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価		
(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)		
政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。

施策評価結果の2次評価シート

(8) 生涯学習の推進

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)

①時系列比較(過去3ヶ年の比較)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。

【政策評価会議】・学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合はほぼ横ばい状態であるが、講座数や実施した講座数が年々増加していることから、「成果はほとんど変わらない」のうちでも上向き傾向と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

②近隣他市との比較(比較対象自治体名: 県内14市)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。

【政策評価会議】・講座のメニュー数は県内で一番多いが、それだけでは高い水準にあるとは言い切れないため「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・宇都宮市と比較しても真岡市の出前講座は充実している。近隣他市より高い水準にあるものも多くあるとの評価から「近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である」と再評価した。

③住民期待水準との比較(根拠情報: 市民意向調査)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である(多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。

【政策評価会議】・今後のまちづくりに力を入れてほしい施策として、住民要望が年々微増している点と出前講座や講座メニューの充実を図り、生涯学習のきっかけづくりとなるような学習の場を提供している点を勘案し、「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。

施策評価結果の2次評価シート

(33) 商業の振興

(1) 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)

① 時系列比較(過去3ヶ年の比較)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば向上した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成果がどちらかと言えば低下した。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果がかなり低下した。

【政策評価会議】・長引く景気低迷や福田屋百貨店及びベイシアの閉店等による中心市街地商店街の空洞化現象、また、消費者ニーズの多様化など、商業を取り巻く環境は厳しい状況にある点を勘案し、「成果がどちらかと言えば低下した」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

② 近隣他市との比較(比較対象自治体名: 宇都宮商圏)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば高い水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近隣と比べてほぼ同水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣と比べてかなり低い水準である。

【政策評価会議】・食料品販売のスーパーはあるが、衣類等の購入が出来る店舗が少ない点や近隣地域においても店舗が撤退している点を勘案し、「ほぼ同水準」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

③ 住民期待水準との比較(根拠情報: 市民意向調査)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり高い水準である(多くの市民が現状水準に満足して、誇りに思っている)。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば高い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準と比べてほぼ同水準である。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の期待水準よりどちらかと言えば低い水準である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民の期待水準よりかなり低い水準である(多くの市民から不満の声が出ている)。

【政策評価会議】・市民意向調査によると、「生活環境における買い物の便利さ」の質問に対し、やや良い以上が5.5%低下しており、福田屋百貨店及びベイシアの閉店が影響していると考えられる。また、商業施設立地への住民期待が高くなっている。以上を勘案し、「どちらかと言えば低い水準」と評価した。

【市民行政評価】・政策評価会議と同様の評価

(2) 今後の住民との役割分担や協働から捉えた、あるべき役割発揮度の評価(今後の方針)

政策評価会議	市民行政評価	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市の単独での取り組みをさらに強化していくべきである。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市が市民、事業所、県や国をリードして取り組んでいくべきものである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は国や県が取り組みをさらに強化すべきものであり市の役割は限定していくべきである。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後もあるいは今後は市民や事業所が主体で取り組んでいくべきものであり、市の役割は限定していくべきである。